



愛郷無限

2014年10月6日号 NO.495

写真提供:大山市

土屋館
どや
だて 通信

発行者：大曲・花火通り商店街
文責：辻

お問い合わせ：080-1265-7035
tuck-t@akita-tsujiya.jp

Subject：若い人達のネットワーク RUSH BAR と麴家りんりんさん

大曲駅前に【RUSH BAR (ラッシュバー)】という若い人達に人気のバーがあります。オーナーは大曲商工会議所青年部員であり、大曲JCメンバーでもあり、大曲納豆汁旨め研の仲間でもある久保田建一郎くん。弟と二人で人気店を切り盛りしています。Barの経営だけでなく様々な商業印刷物のデザイン制作も手がけています。大曲駅前を紹介する364マップでは「世界一「東京」に憧れた兄弟が営むBAR」(笑)と紹介されました。お店では内外から様々なアーティストを招いたイベントを定期的で開催し、夜の駅前を盛り上げていますが、その彼が、大曲の花火好きと大曲好きが高じて、この夏に東京から大曲に移住してくれた社会人落語家「麴家りんりん(こうじやりりん)」さんと協働して、彼のお店を日中カフェとして営業することにしたそうです。

昨今、都会で流行りつつある手法であり、昼夜でお店の業態を変えることで、若い人がお店を有効に使い、且つ様々なことに取り組みやすくできることから全国で注目されています。

りんりんさんは大の花火好きが高じて、この夏に千葉県から大曲へ移住。人生初めての一人暮らしを我が街・大曲でスタートした若き女性です。ご縁があって昨年夏に大曲の花火ウィークステージで落語家として高座を披露してくれ、今年も二年連続で花火ウィークに出演してくれました。また移住した上では、落語だけではなく、世界一の称号を持つバリスタ(コーヒーを入れる人)から直伝で学んだという喫茶の腕前を活かしたいとの希望から、久保田君と話が進んだそうです。先日のオープンには同じく昨年の花火ウィークで飛び入りでゲスト出演され、今年の大曲の花火では「コミュニティFMはなび」の実況中継番組にも飛び入り参加してくれた俳優の西村雅彦さんから御祝いの花輪が届いていました。

本当に素晴らしいことだと思います。嬉しくてしょうがありません。

今回の重要な点は以下二つ

- 1) 若くして大曲に移住したいという人を温かく受け入れ、一緒に思案し、仲間に加えられるコミュニティが若い人達の中で育っているということ。
- 2) シェアショップという手法を採り入れたこと。

カフェは早朝から営業していますので、皆さん是非お店に立ち寄ってりんりんさんを応援してあげて欲しいと思います。また深夜のRUSH BARも宜しく願います。

RUSH BAR + CAFE inspired by Double Tall

毎週月曜～金曜(定休日 毎週土・日)

早朝7:00～15:00